

令和7年度 公立学校教員採用候補者選考試験問題

美術

1 / 6 枚中

注意 答はすべて解答用紙の解答欄に記入すること。

第1問題 運動公園の広場に抽象彫刻を設置することを想定し、立体に表現する活動を行う。資料1を読み、後の問に答えよ。

資料1 <学習のねらいと活動の流れ>

学習のねらい

学校の近くにある運動公園の広場に抽象彫刻を設置することを想定して、設置する場所や周囲の **ア** との調和を考えて、a 表したいことを心の中に思い描き、形や色、材料などを工夫して立体に表す。また、公共空間に設置された抽象彫刻作品の鑑賞や相互鑑賞を通して、造形的なよさや美しさを感じ取り、作者の心情や表現の意図と工夫などについて考えるなどして、見方や感じ方を深める。

活動① 学習内容等を知る。

活動② 公共空間に設置された作品を鑑賞し、抽象彫刻のおもしろさやそれぞれの作品のよさを味わう。

活動③ ワークシートやスケッチブックに考えたことを整理する活動を通して、構想を練る。

活動④ 形や色、材料などを工夫して立体に表現する。

活動⑤ 完成した作品を相互鑑賞し、作品から感じたことや考えたことを説明し合う。

問1 彫刻作品を豊かに表現したり鑑賞したりするために重要となる造形的な視点を、次のA～Eから二つ選び、記号で答えよ。

A 動勢 B 遠近感 C 立体感 D 量感 E 余白や空間の効果

問2 活動②で次の二つの作品を鑑賞した。これらの作品をふまえ、資料1の **ア** にあてはまる語を答えよ。

著作権等保護の観点から掲載いたしません。

- 『意心帰』 安田侃（とうや湖ぐるっと彫刻公園に設置）
- 『クラウドゲート』 アニッシュ・カプーア

問3 下線部 a のように、感じ取ったことや考えたことなどを基に、生徒自らが強く表したいことを心の中に思い描くことを何とよいか、答えよ。

問4 活動③において、図1のように、発想したことを絵や言葉で表す方法を何とよいか、答えよ。

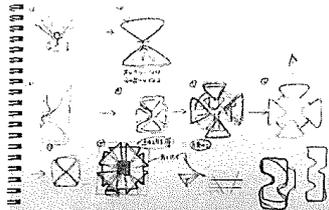


図1

問5 活動④では、育成すべき技能の目標を次のように設定した。学習指導要領の「内容」をふまえ、にあてはまる語を答えよ。

材料や用具のを生かし、意図に応じて表現方法を創意工夫して表す。

問6 資料1の授業を行うことを想定し、題材の目標や活動が生徒に伝わるような題材名を記せ。また、そう考えた理由を題材の目標や活動をふまえ記せ。

第2問題 美術館と連携して浮世絵を鑑賞する題材について、資料2を読み、後の問に答えよ。

資料2 <活動の流れ>

活動① 学習内容等を知る。

活動② 学校図書館やインターネットを活用して、浮世絵の作品について時代背景や特徴を調べる。

活動③ 美術館で浮世絵の展覧会を鑑賞する。

活動④ 調べたことや美術館での鑑賞を通して学んだことをまとめ、発表し合う。

問1 美術館には大きく4つの役割がある。作品の「収集・保存」、「調査・研究」以外に、二つの役割を答えよ。

問2 活動②において、浮世絵の作品の特徴を二つ記せ。

問3 活動③において、美術館の展示室で作品を鑑賞する際に、生徒に伝えるべきマナーを二つ記せ。

問4 美術館との連携において、生徒の鑑賞の活動をより豊かに展開していく観点から、学校と美術館が何をお互いに共有することが大切か、答えよ。

## 第3問題 造形表現に関する次の問に答えよ。

問1 色の効果や配色について、次の(1)、(2)に答えよ。

- (1) テレビやコンピュータの画面などの色光の三原色は赤・緑・青紫である。三原色の色を重ねるほど明るくなり、白に近づいていく。これを何というか、答えよ。
- (2) 赤いネットに入ったミカン、実際の色味よりもネットの色に近づいて鮮やかに見える。このように、隣り合う色同士が近づいて知覚される現象を何というか、答えよ。

問2 それぞれの表現技法について、次の(1)、(2)に答えよ。

- (1) 次の文章を読み、～にあてはまる語を答えよ。

木や石などの材料を彫ったり、削ったりして形をつくり出していく技法をという。粘土によるの制作のようにつけたり取ったりすることができないため、最初にしっかりと構想を練って、的に制作を進める必要がある。

- (2) 細筆とガラス棒を食事の箸のように持ち、ガラス棒を定規の溝に滑らせて引く技法を何というか、答えよ。

問3 版画について、次の(1)、(2)の文章を読み、～にあてはまる語を答えよ。

- (1) の版画の代表的な技法はで、絵の具やインクの通り抜ける穴をつくり、上から刷り込む。刷った画面は反転しない。
- (2) の代表的な技法は銅版画である。版を直接削る方法とといわれる腐食液を用いる方法などがある。

問4 デザインについて、次の(1)、(2)に答えよ。

- (1) 凹凸のあるものの上に薄めの紙を置き、鉛筆やコンテなどでこすると凹凸を模様として写し取ることができる。この技法を何というか、カタカナで答えよ。
- (2) 文字の形をわかりやすく、読みやすく、読み間違いをしにくいようにデザインされているフォントについて、その名称を答えよ。

## 第4問題 図版ア～コについて、次の問に答えよ。(図版は5 / 6枚目)

問1 図版アについて、次の文章を読み、ア～エにあてはまる語または人物名を答えよ。

アの造形は、イ時代後期の本阿弥光悦、ウに始まり、その影響を受けたエによって江戸時代に確立された装飾的な表現である。対象の特徴をうまく捉え、それを大胆に単純化した表現上の特徴は、後にエの名から「ア」と名付けられた。現代の画家やデザイナーにも大きな影響を与えた。

問2 図版イは、実際に電波を受信できるテレビを材料として使い、音や映像まで作品に取り込んでいる。またこの作品の作者は、ビデオ・アートの創始者と知られている。この作者名を答えよ。

問3 図版ウは、躍動感のある人や物を描いた絵巻物の一部である。12世紀に作られたこの国宝の絵巻物の名称を答えよ。

問4 図版エは、ジェームズ・マクニール・ホイッスラーの「ノクターン：青と金色一オールド・パタシー・ブリッジ」である。川の水面からの視点で高い橋を画面前景に大きく描いた構図は、江戸時代に制作された浮世絵の「名所江戸百景 京橋竹がし」から影響を受けているといわれている。「名所江戸百景」の作者名を答えよ。

問5 図版オについて、次の(1)、(2)に答えよ。

- (1) 作者名を答えよ。
- (2) 平らな版にインクのつく面とつかない面をつくり、刷り取る。水と油が反発し合う性質を利用して、凹凸をつけることなく版をつくる。この技法を何というか、答えよ。

問6 図版カは、岐阜提灯に関心を持ち、新たなデザインによる照明「AKARI」のシリーズで文化との融合や生活と環境の一体化を目指した彫刻家による作品である。この彫刻家名を答えよ。

問7 図版キについて、次の(1)、(2)に答えよ。

- (1) 作品名と作者名を答えよ。
- (2) この作品は、生乾きの壁に顔料を水で溶いて描く技法を用いて描かれている。この技法を何というか、答えよ。

問8 図版クについて、次の(1)、(2)に答えよ。

- (1) 13～14世紀頃、フランスに建てられたこの建築物の名称を答えよ。
- (2) この建築物の内部の壁には、光による演出効果で荘厳な雰囲気がかもし出されている。この建築物に使われているような、色ガラスの断片を鉛の枠でつないで図柄を作ったものを何というか、答えよ。

問9 図版ケについて、次の(1)、(2)に答えよ。

- (1) 作者名を答えよ。
- (2) 20世紀に生まれた芸術運動の一つで、人間の無意識の世界や夢、偶然性に目を向け、その世界をものや風景によって目に見えるように表現した。この芸術運動を何というか、カタカナで答えよ。

問10 図版コについて、次の文章を読み、オ～クにあてはまる語または人物名を答えよ。

オ画の技法の登場により、カ的な表現ができるようになった。乾きの遅いキの使用により、時間をかけて描くことができるようになったからだ。クはその完成者と言われている。

著作権等保護の観点から、掲載いたしません。

- 図版ア：『風神雷神図屏風』 俵屋宗達  
図版イ：『ロボット家族（お父さん、お母さん）』 ナム・ジュン・パイク  
『Robot Family : Mother』  
図版ウ：『信貴山縁起絵巻』  
図版エ：『ノクターン：青と金色ーオールド・バタシー・ブリッジ』  
ジェームス・マクニール・ホイッスラー  
図版オ：『ディヴァン・ジャポネ』  
アンリ・ド・トゥールーズ＝ロートレック  
図版カ：『AKARI』 イサム・ノグチ  
図版キ：『アテネの学堂』 ラファエロ・サンティ  
図版ク：『ノートルダム大聖堂』  
図版ケ：『アルンハイムの領地』 ルネ・マグリット  
図版コ：『アルノルフィーニ夫妻の肖像』 ヤン・ヴァン・エイク

第5問題 学校図書館で使う椅子をデザインする題材について、導入で生徒に提示する参考作品を描く。次の問に答えよ。

問1 次の条件に従って参考作品を描け。

<条件>

- ① 右斜め上から見た鳥瞰図とする。
- ② 光源を設定し、陰影をつけて立体的に描く。
- ③ 素材や質感などが伝わるよう、写実的に描く。
- ④ 鉛筆のみを使用する。

問2 参考作品の制作意図について、主題や造形的な視点にふれて200字程度で記せ。